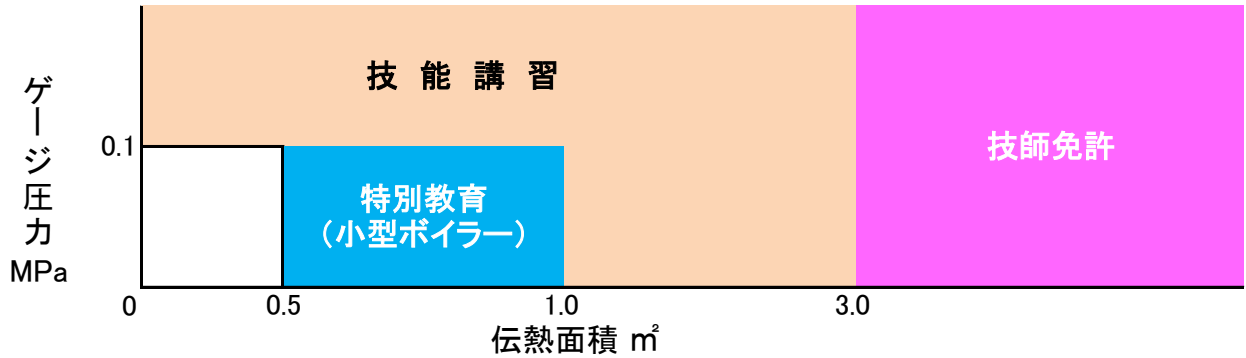


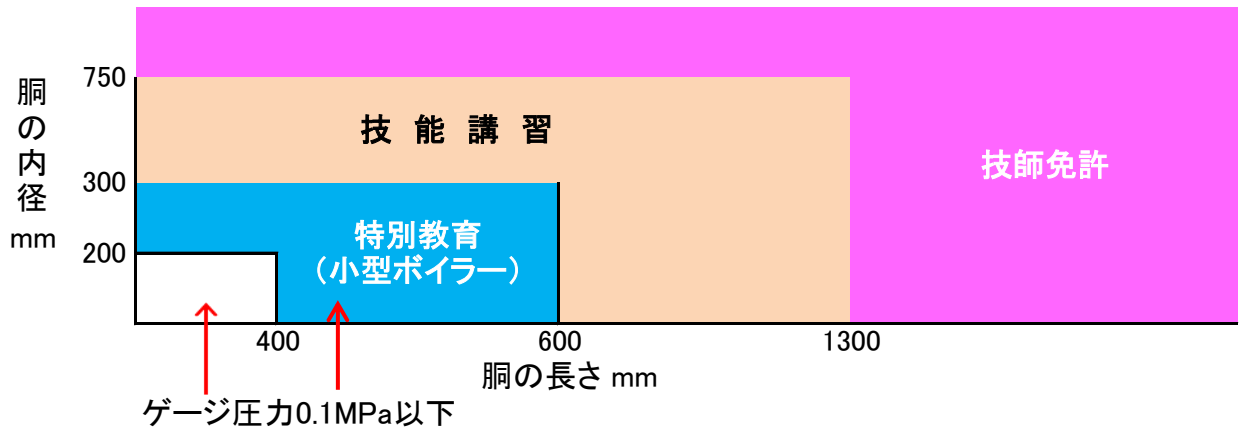
ボイラー取扱就業制限

1 蒸気ボイラー

(1) ゲージ圧力と伝熱面積による区分



(2) 胴の径と長さによる区分



(3) 内径25mm以上の解放管又はゲージ圧力0.05MPa以下で内径25mmU型立管を取り付けたもの

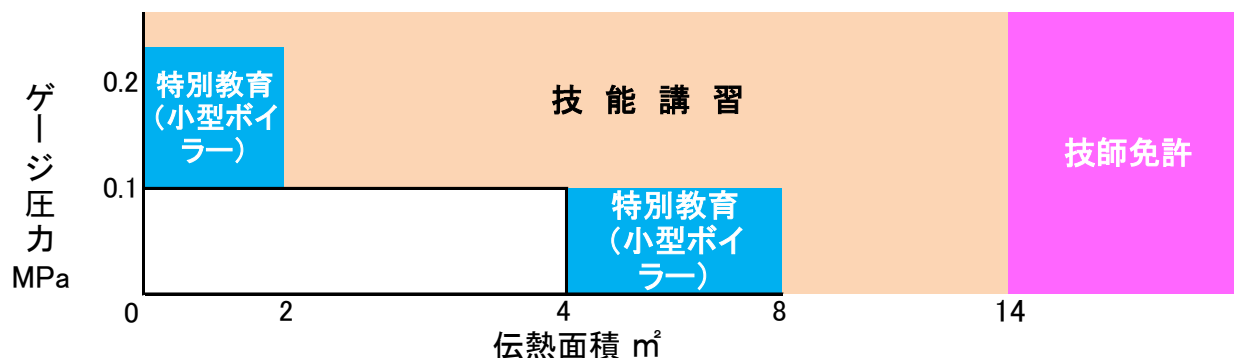


次の蒸気ボイラーは労働安全衛生法の適用を受けない。

- 1 上図の白色部に該当するもの
- 2 ゲージ圧力0.3MPa以下、かつ、内容積0.0003m³以下のもの

2 温水ボイラー

(1)ゲージ圧力と伝熱面積による区分

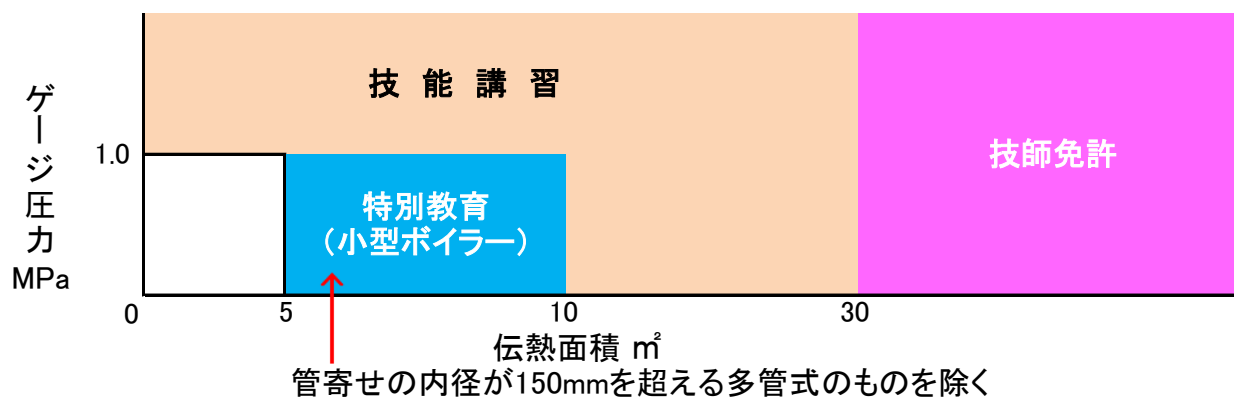


次の温水ボイラーは労働安全衛生法の適用を受けない。

上図の白色部に該当するもの

3 貫流ボイラー

(1)ゲージ圧力と伝熱面積による区分



次の貫流ボイラーは労働安全衛生法の適用を受けない。

1 上図の白色部に該当するもの。ただし、次のものを除く。

- (1) 管寄せの内径が150mmを超える多管式のもの
- (2) 気水分離器を有するものにあつては、その内径が200mm以上、又は内容積が0.02m³以上のもの

2 内容積が0.004m³(管寄せ及び気水分離器を有しないもの)で、ゲージ圧力Mpaと内容積のm³の積が0.02以下のもの